

P32~41 3 城下町 宇都宮



江戸時代と言えば...

徳川家康



松尾芭蕉



鎖国



伊能忠敬



踏み絵



ペリー(黒船)



西郷隆盛



坂本龍馬



参勤交代

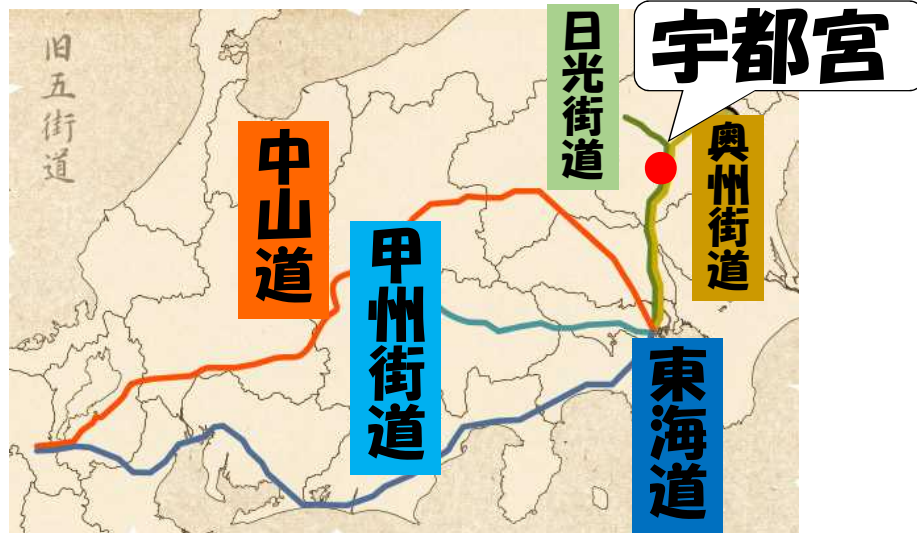


近松門左衛門



わかるかな？

五街道のうち宇都宮を通っていたのは…



江戸時代の宇都宮①



関ヶ原の戦い(1600年)のあと、



徳川家康が江戸に幕府を開く(1603)と

宇都宮は譜代大名が統治する。



関ヶ原以前から徳川の家臣の大名

江戸時代の宇都宮②

家康の側近、本多正信の息子

本多正純が城主になる。

宇都宮城と城下の整備を行う。

この時の整備が現在の宇都宮のもととなっている。

徳川**将軍**や**参勤交代**の大名の**宿泊所(宿場町)**として多くの人や物が行き交い、さらに発展した。



学習問題

江戸時代の宇都宮は
どんなまちであったのだろうか。

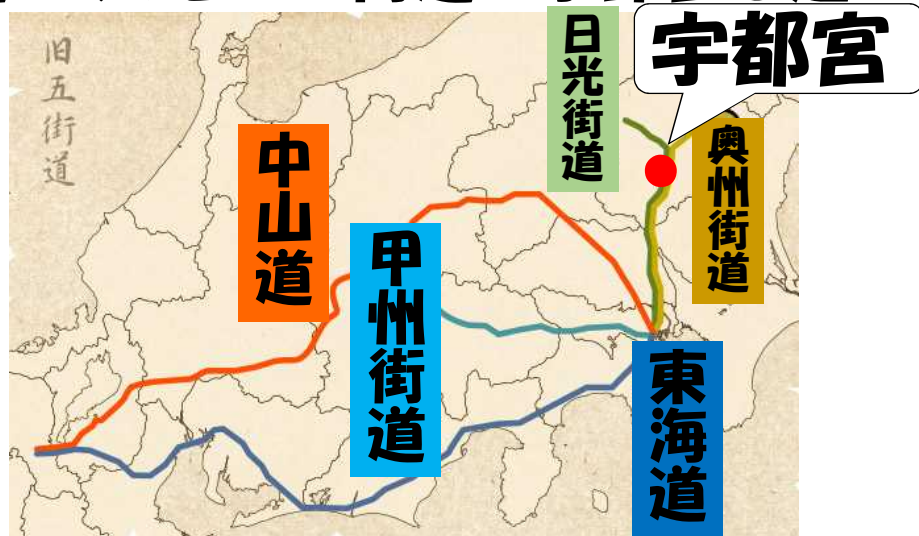


幕府の重要拠点 宇都宮城①



幕府の重要拠点 宇都宮城②

五街道のうち2つの街道が宇都宮を通る！



幕府の重要拠点 宇都宮城③

歴代宇都宮城主(P36)

初代城主 奥平家昌 奥平信昌の息子・家康の孫

3代城主 本多正純 家康の側近、本多正信の息子

6代城主 松平忠弘 家康の以前の名字・親戚

信頼できる家臣

➡ 宇都宮が重要な場所なことがわかる

まとめよう①

宇都宮城は
なぜ重要なところだったのだろう？

ワークシートにまとめよう

城下のにぎわい①

- ・将軍の日光参拝
- ・大名の参勤交代



交通の重要拠点

本多正純



- ・城下町の整備



- ・道の作り直し
- ・寺や店の移動
- ・武士や商人などの住み分け



城下のにぎわい②

宿場町(多くの人が泊まる)



雀宮宿・徳次郎宿など多くの宿場



**通る人が多ければ色々な店も
(日用品や生活雑貨の店など)**



さらに発展！！

町の人たちが盛り上げた二荒山神社の祭り

菊水祭がにぎわう♪



まとめよう②

宇都宮城下町の様子は どうだったのだろう？

ワークシートにまとめよう

戊辰戦争の戦火に見舞われた宇都宮城下①

戊辰戦争とは・・・

1867年 大政奉還

江戸幕府の終わり

新しい国がいい

江戸幕府がいい



新政府軍

西郷隆盛など

旧幕府軍

土方歳三など



戊辰戦争の戦火に見舞われた宇都宮城下②

宇都宮藩は
新政府軍千一ム



旧幕府軍

宇都宮城を
攻撃するぞー

戊辰戦争の戦火に見舞われた宇都宮城下③

1863.4.19

勝ったぞー



旧幕府軍



館林に逃げるぞ



戸田忠ゆき

新政府軍、退却！

宇都宮城下のほとんどが消失

戊辰戦争の戦火に見舞われた宇都宮城下④

1863.4.23

負けたあ



旧幕府軍



新政府軍が巻き返す

旧幕府軍、退却！！

城を取り返せー



戸田忠ゆき

戊辰戦争の戦火に見舞われた宇都宮城下⑤

最後の藩主、戸田忠友



宇都宮藩知事に就任



**1871年、廃藩置県により
その任を解かれる。**



まとめよう③

**宇都宮の戊辰戦争は
どのような戦争だったのだろう？**

ワークシートにまとめよう